

海洋教育学校関係者評価

(1) 自己有用感、自己肯定感の育成について

① 生徒指標：「N016：地域やボランティア活動等に主体的に参加することができる」

そう思う(前期)→(後期)	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1年 11%→10%	77%→90%		
2年 56%→75%	43%→18%	0%→7%	
3年 50%→66%	30%→11%	0%→22%	

② 保護者指標：「N016：子どもは地域社会など行事やボランティア活動に主体的に参加していると思う」

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
34%→57%	57%→36%	0%→3%	0%→3%

③ 教職員指標：「N022：地域社会や行事やボランティア活動に主体的に参加していると思う」

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
22%→42%	77%→57%		

④ 生徒指標：「N017：地域や社会をよくするためにどうしたらよいか、自分にできることを考えることができる」

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1年 22%→20%	66%→80%		
2年 60%→75%	40%→18%	0%→7%	
3年 33%→55%	33%→22%		0%→22%

⑤ 教職員指標：「N023：地域や社会をよくするために何をすべきかを考える構成になっている」

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
22%→42%	77%→57%		

(2) 体験学習、調べ学習の充実について

① 生徒指標：「N018：自分の学習課題をもとに考え、体験(観察)し、分かったことをまとめたり、伝えたり(発表)することができる」

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1年 22%→20%	66%→80%		
2年 60%→75%	40%→18%	0%→7%	
3年 33%→55%	33%→22%		0%→22%

② 教職員指標：「N024：学習課題をもとに考え、体験・観察しわかったことをまとめたり、伝えたり(発表)することができる構成になっている」

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
55%→57%	44%→43%		

③ 保護者指標：「N018：子どもは学習課題をもとに考え、体験(観察)し、わかったことをまとめたり、伝えたり(発表)できていると思う」

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
42%→37%	42%→50%	12%→13%	

【考 察】

前期アンケート結果より、生徒が主体的に活動することで「人や社会の役に立ちたい」という考えが育まれ、教師の手立てを実行することで集団の中で生徒一人一人が認められることで「自己有用感」が生まれ「自己肯定感」へつながっていくと考え、さらに「そう思う」の回答を高める取り組みを行った。その結果、後期アンケートの「体験的な学習、調べ学習、発表力」についても教職員、保護者の肯定的な回答が増えたことから「海洋教育」は上記に記した各項目について有効な教育活動であると考え。また、学年が上がる毎に生徒のよりよい変容をみとることができた。